



飯能ロータリークラブ会報

唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida



世界に希望を生み出そう

RI会長 ゴードン R. マッキナリー

第2570地区ガバナー 高丹秀篤

第3グループ
ガバナー補佐 齋藤栄作

希望を語ろう We are Rotary, together

第3103例会 2024. 2. 7

—— 世界理解月間 ——

天候 晴 (NO. 60-32)

会長 馬場正春 幹事 神田敬文

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 坂本君、鈴木(康)君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)973-1661 FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 馬場会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト唱和 伊澤職業奉仕委員長
- ・卓話 沢辺瀨孝会員 藤原秋夫会員

【会長報告】

雪が残っているので天気はいいのですが寒いですね。

ガバナー月信もペーパーレス化し、ご覧になっている方もあまり居ないのかなと思いますが、高丹ガバナーは月信で、被災して未だ手を着けられない家や火災で無くなった商店街の映像を見ると、その悲惨さは言葉に言い表せないと言われていました。ガバナー会は各地区に働きかけて支援の行動を起こしているそうです。第2610地区のガバナー補佐2名とは未だに連絡が取れないとのことでした。

2/4(日)飯能RCカップ第34回せせらぎ杯中学生卓球大会が無事終了しました。男子24、女子20チーム、総勢400人以上が参加する中学生のスポーツ大会はこの辺では他に無いとのことでした。前日土曜日、練習を見に寄りましたら、暖房設備の無い飯能市民体育館がほんのり暖かいのです。400人の生徒が一生懸命練習している熱気なのかなと感心しました。

先日の社会奉仕セミナー、LCとの初めての交流の報告が加藤委員長からありました。有意義な意見交換ができたと思っております。RCは「第2570地区」と「第2770地区」、

「埼玉西北」と「埼玉南東」に分かれていてガバナーは2名。LCは「330-C地区」が「埼玉県」で、ガバナーは1名です。今年度のガバナーは「一燈仏子寺」の田中雄一さん(狭山市)。ぼんぼりの件で先日LCの土屋会長一行が先日例会にお見えになりましたが、飯能でも交流が始まっていけばいいかなと思っております。RCは1905年、シカゴで誕生したわけですが、LCは12年後の1917年、同じくシカゴで発足したそうです。

東清州RC創立55周年式典への招待状についての対応ですが、パスト会長会議でも結論が出ず、改めて理事会で検討しました。50周年の時(島田年度)には事業が重なったため丁寧な手紙とお祝い金10万円を送付していますが、比留間先生や石井照雄先生の頃に始まったお付き合いでもあり、方向性としては丁寧にお断りしていく形をとることに決定しました。よろしくお祈りします。

【幹事報告】

IMへの出欠、本日ご提出下さい。LCの桜並木ぼんぼり協賛も本日締切。3/6第10回理事会。3/13パスト会長会議。2月RIレート1ドル147円。

【委員会報告】

◎親睦活動委員会

天ヶ瀬君

4/19 飯能日高合同親睦ゴルフコンペ(高

麗川CC)参加費5千円。懇親会は飯能のみで開催「旬彩香」。よろしくお願い致します。

◎60周年記念実行委員会 土屋君
パスト会長会議と理事会で、記念事業の内容、式典・祝賀会の役割分担が承認されました。次年度委員長には二足の草鞋を履いて頂くこととなりますがよろしくお願い致します。

◎青少年奉仕委員会 都築君
2/4(日)飯能市卓球連盟、飯能RC主催「飯能RCカップ第34回せせらぎ杯中学生卓球大会」が飯能市民体育館で開催されました。開会式には馬場会長はじめ11名が出席。男子24、女子20チームが参加。優勝は男子「MNL&楽卓会」(埼玉県)、女子「みなかみ中学校」(群馬県)でした。



◎出席向上委員会 大野(泰)君
2/8(木)入間RCへのMUツアー(12時半～)。集合11:50頃。18時半「暖らん」にて反省会。よろしくお願い致します。

【出席報告】MU0無届欠席1 大津出席向上委員

会員数		当日	
全数	対象	出席数	出席率
64名	4名	59名	92.19%

【結婚・誕生日祝】 天ヶ瀬親睦活動委員長

- ◇入会記念日おめでとう
大附君、馬場君、矢島(高)君、大野(康)君
細田(吉)君、川口君、志岐君
- ◇結婚記念日おめでとう
市川君、永安寺君、大木君、佐々木君
森君、原島君
- ◇会員誕生日おめでとう
細田(吉)君、増島君、本間君、細田(伴)君
加藤君、矢島(高)君
- ◇夫人誕生日おめでとう
木川夫人、佐々木夫人、中川様、福島夫人
鳥居夫人、細田(吉)夫人、川口夫人
小川夫人

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・皆様にお世話になって、お蔭様で卒寿を迎えることができました。これからもよろしくお願い申し上げます。 細田(吉)君
 - ・藤原さん、本日は有難うございます。新井君
 - ・今日はよろしくお願い致します。 藤原君
 - ・誕生日お祝い有難うございます。
細田(伴)君、矢島(高)君、加藤君
 - ・入会記念日お祝い有難うございます。
大附君、馬場君、矢島(高)君、大野(康)君
志岐君、川口君
 - ・妻、夫の誕生日お祝い有難うございます。
小川君、中川君
 - ・結婚記念日お祝い有難うございます。
大木君、高橋君、原島君、森君
 - ・早退します。 吉島君、半田君、町田君
本日計93,000円、累計額664,501円。
- ◎28日例会当番は鈴木(勝)、佐々木会員です。

【卓話】

飯能RCの国際交流の歴史

飯能RC 国際奉仕委員長 沢辺 澗彦 会員
飯能RC 元国際奉仕委員長 藤原 秋夫 会員



沢辺君 飯能RCは最近新しいメンバーが増えております。そういう中で昔はどんなことをやったのかということを理解して頂くため今日の卓話があるわけでございます。“RC”と言いますと、光り輝くような存在でありました。日本はまだまだ貧しかったわけですが、だんだん海外交流というようなものも広まってきました。飯能のまちなかで“国際交流”というようなことを考えるのはRCの他には無く、RCが一生懸命やっているというふうな雰囲気を感じ取っていたわけでございます。

そういう中で、飯能RCが一番最初に取り組んできた事業は交換学生あるいは留学生の受け入れということで、主にアメリカの人達を迎え入れたというのがあります。私も当時RCに入っておりまして、アメリカから来たスコット・カーナハンという優秀な高校生を1か月ずつ、持ち回りで泊めて面倒を見たことがありました。私のところにも泊まってもらったわけですが、聖望学園に行く時に持たせた弁当のおにぎりの中に梅干しを入れたところ、喜ぶと思ったら拒否をされて大変だった、と、そんなふうなこともありました。その後、彼は非常に優秀だったので、名門カリ

フォルニア工科大学に進んでいます。

先程、東清州RCについてのお話がありました。そこでの交流で韓国へ行ったこともまた、向こうから来てもらったこともあり。かなり長い間交流がありまして、私が行った時には、向こうの手作りの、ものすごく辛い家庭料理をご馳走になって大変だったという経験もあるわけでございます。その後、向こうから来た留学生の受け入れ等もしたわけですが、日韓関係があまり良くなってきたのに合わせ休眠状態だったということもあり、この度、縁を切ろうというふうな決断をされたというふうに今、会長から聞いたわけでございます。

その後、藤原さんが委員長に就任された時にベトナムとの本格的な交流を行って、向こうの人達に大変貢献をされたということがございます。

今後のことにつきましては世界情勢が大変厳しいわけでございまして、どこの国と仲良くしたらいいのかとか、そういう問題もありますし、海外から来る人達が皆いい人ばかりではない時代になってきたということで、「国際交流」も大変厳しい時代になってきたなというふうに思うわけですが、そんなことを前段に致しまして、いよいよ本格的な国際交流の事業をやったというふうな感じをもったのがベトナムとの交流ではないかと思しますので、その点につきましては当時の委員長の藤原さんから話を頂くということであり。どうぞよろしくお願ひ致します。



藤原君 過去に飯能RC国際奉仕委員長を3回、地区の国際奉仕委員を6年務めました。

地区の国際奉仕委員会では★タイに飲料水の浄化装置を設置。★フィリピンに学校図書館の建設、教育奨学金・教材の支援。★ベトナムの高校にPC寄贈《飯能RCとの合同》。各学校から選出された生徒10名ずつに奨学金贈呈。★パラオに医療器具を支給《川越RCとの合同》。★ミャンマーの大使館に支援金を送り、教材・教育支援。消防署から譲り受けた中古消防車1台を送る。「今泉記念ビルマ奨学金(現在は廃止)」に支援金を送る。以上の支援活動をしてきました。

以前は各RCから1人1千円の拠出を頂いていたのですが、鈴木ガバナ一年度から中止となり、「グローバル補助金を使った事業をしない」ということになりました。「グローバル補助金」を使った奉仕活動は結構ハードルが高く、なかなか実施するクラブが無い。各RCが実施できるようにサポートしているのが地区の国際奉仕委員会になります。

会員からの拠出があった時には地区に補助金が400万円位ありましたので先程言ったようないろいろな活動ができたわけですが、今は「グローバル補助金」だけになったので、なかなかそういう活動ができなくなったというのが現状です。

飯能RCでは2014年3月にベトナムに視察に行き、その後、タインホア省内の高校にPCを寄贈する事業を行って参りました。

ベトナムは南北に細長い国です。面積は日本とほぼ同じ。56(54?)の少数民族で構成され、5直轄市と58省(省は「都道府県」に相当)があります。私共が行ったタインホア省はハノイ市のすぐ下(南)で、その教育委員会と教育支援センターを通じて、各高校にPCを贈りました。ベトナムは北部に政治・経済の都市ハノイ市があり、暖かい南部には観光地が多く、ホーチミン市があります。鉄道は南北に1本しか走っていないので、ほとんどの人は飛行機で移動するようです。人口は約1億人で平均年齢はおよそ33歳。道を歩いていても若い人にぶつかる感じで、日本との違いを感じます。大変若い国であり、これからもっと伸びると思います。小学校5年、中学校4年、高校3年の543制。9月に入学式をやって5月に卒業。残りの3か月は夏休みで、受験生はその3か月間に勉強します。大卒者の給料は5~6万円。高卒で就職することはほぼ無く、専門学校に数年通ってから職に就くことが多いそうです。

2013-14年の吉田(武)会長年度に国際奉仕委員長を仰せつかり、会長から「海外に行って何か奉仕活動ができないか」というお話がありました。どこへ行って何をしたらよいか雲を掴むようだったわけですが、かつて飯能RCで2年間お世話をした米山記念奨学生の子君のことを思い出して、彼に連絡を取りました。「ベトナムの子ども達に何か支援ができないだろうか」と話したところ、子君のお父様が大学に勤めていた関係で教育委員会に相談して下さり、「是非視察に来てもらえないか」ということになりました。そこで視察を計画し、吉田会長、小谷野正弘委員と私の3人でベトナムに行きました。向こうの教育委員会がほとんど段取りをしてくれていて、2日間かけ、ラオスとの国境近くの小学校とまちなかの中学校と高校：ランチェーン県タンフク小学校、トースアン県レ・ロイ中学校、イエンディン県チャン・アンチェン高校の3か所を視察しました。

高校は立派でしたが、理科室には実験器材が無く、3室あるPC教室は1室に旧式の大きなPCがありましたが使えないとのことで他の2室は配線だけしてある状態でした。

写真①はRCの3名と市内を案内してくれた公安副部長です。小学校の茅葺の教員室。



途中の民家は高床式。貧しい場所でした。それぞれの学校で要望を聞いたのですが、先生方の話を聞いていると「本当にお金がなくて困っているんだ」「何とかしてやりたいな」という思いになりました。やはり行って現地の人達と話をしてしないと気持ちが分からないのかなと思いましたので良い機会だったと思います。そこで出たいろいろな要望に対して、帰国してから皆と相談して、「これからPCの時代なのだからPCが一番良いのではないか」「生徒も長く使えるから」というのでPCを贈ることに決めました。

1クラス40名なので2回に分けて授業ができるよう1校にPC20台、プリンター2台ずつを贈り続けてきました。贈り先は「今年もやりたいのですが」と伝えると、向こうの教育委員会が優秀な学校を選抜して「この学校に決めました」と言ってきてくれます。それからマイ君を通じてPCを用意して頂き、順次贈ってきてような形です。

★2014-15年／山川会長年度：トースアン県レ・ロイ高校にPC20台。イエンディン県チャン・アンチェン高校にPC10台。

★2016-17年／小川会長年度：イエンディン県チャン・アンチェン高校にPC10台。サムソン市マイ・アン・トアン高校にPC20台。

★2017-18年／和泉会長年度：カムトゥイ県カムトゥイ第2高校にPC20台。

★2018-19年／島田会長年度：サムソン市ア・トック高校にPC20台。

★2019-20年／土屋会長年度：タインホア市タインホア高校にPC20台。

以上6校にPC計120台、プリンター12台を寄贈してきたわけです。

この事業に当たり皆さんに多大なご支援ご協力を頂き、本当に有難うございました。

現在でも田舎の方にはPCの必要な学校がたくさんあるということです。

写真⑦右から2番目は今年度ガバナーの高

丹さんです。写真⑫設置した日の夜の祝賀会。写真⑭セレモニー後、生徒や職員と記念撮影。⑮配線だけの教室。⑯PC設置後の学習の様。⑰PC設置が完了した教室。⑱テレビ局の取材、放送がありました。⑲最初に行った学校でのセレモニー。どこの学校でも豪華なセレモニーをして喜んでくれました。⑳マイ君。現在、実習生を日本やアジア諸国に紹介する学校を共同で運営しています。

学校には運動場がありません。そのために部活動も少ないし、スポーツ用具も無い。スポーツをやっている生徒を一度も見たことがありませんでした。授業は午前の部と午後の部に分かれていて、午前中に行った子どもは昼に帰って家でごはんを食べます。午後の授業の子どもは家で食べてから出かけるという2部制です。学校給食は無し。孤児は寺院で面倒を見ているそうです。

大きな金額ではなくても、スポーツ用品だとか里親だとか教材だとか、支援できることはたくさんあると思いますので、私達は国際ロータリアンとして、少しずつでも機会をつくって支援していったらいいのではないかと思います。杉良太郎さんの記事を添付しましたので読んでみて下さい。

沢辺君 これから時代が変わってきますが、国際奉仕はRCの中心的な事業でもありますので、どうぞよろしくお願い致します。

2024年3月のプログラム

(月間テーマ 水と衛生月間)

月日	例会数	行事予定	当番 [担当委員会]
3. 6	3107	【四つのテスト】【結婚・誕生日祝】 卓話飯能市の環境教育の成果と展望 飯能市 教育長 中村 力様	志岐君 田辺君 [環境保全]
3.13	3108	【ロータリーの友】 卓話「ポール・ハリスの生涯⑩」 飯能RC 増島宏徳会員	高橋君 土屋君 [会員選考]
3.20	3109	例会取消 (法定休日)	
3.27	3110	合同夜間例会 点鐘18時	都築君 鳥居君 [親睦活動]